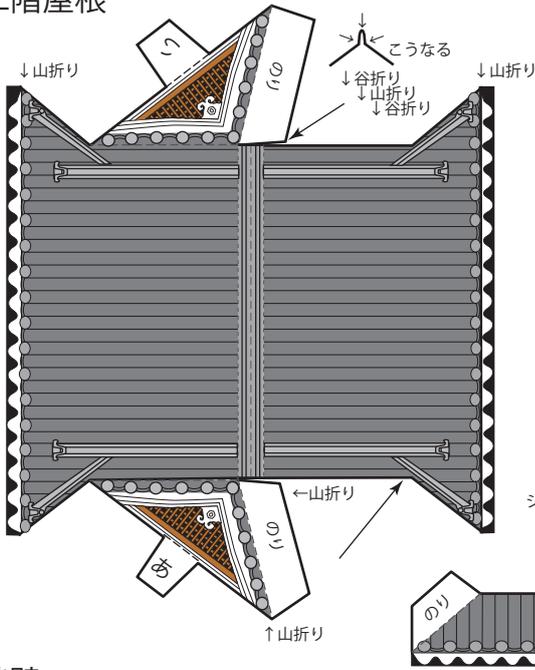


# 県指定史跡甲府城跡 建物シリーズ② 稲荷櫓

スケール 1/200

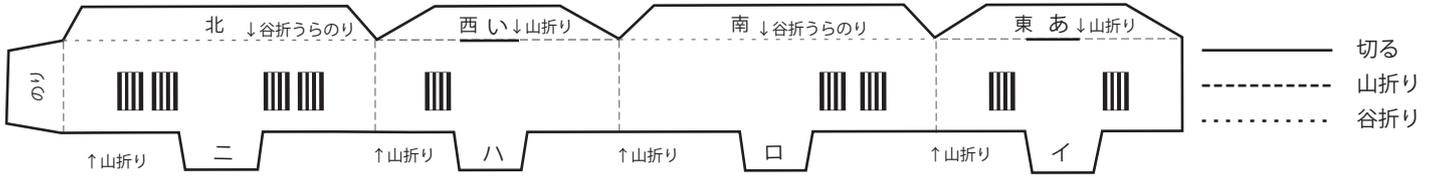
山梨県埋蔵文化財センター

## 二階屋根

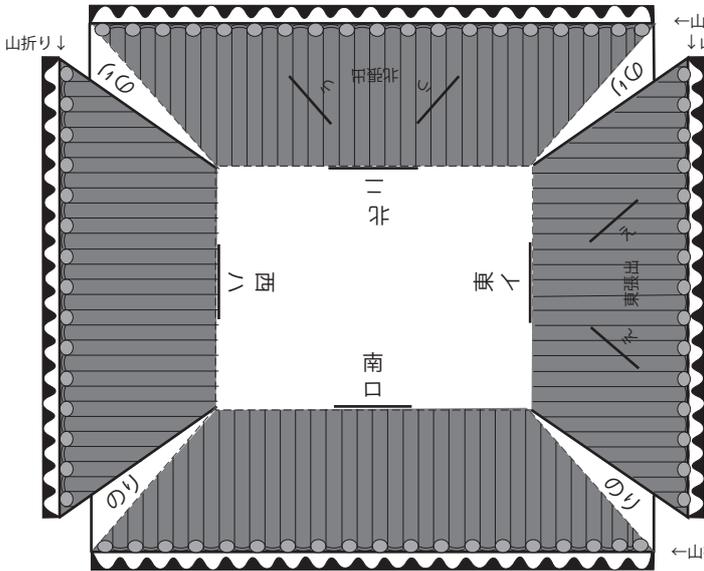


稲荷櫓（いなりやぐら）は、甲府城の稲荷曲輪の北東隅にたつ入母屋造りの本瓦葺で二重二層の櫓です。高い石垣に面する一階の東側に切妻屋根と北側に入母屋屋根の張出がつかます。発掘調査で礎石や地鎮具がみつき、絵図や古文書、古写真などから江戸時代初期の建築当初の姿で平成16年に復元されました。内部の木組みや壁などもよくみえ、すべて伝統技術でつくりました。甲府城の模型や築城期の瓦などの出土品を常設展示しています。

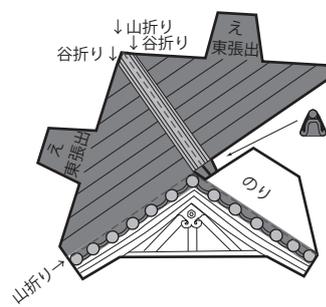
## 二階壁



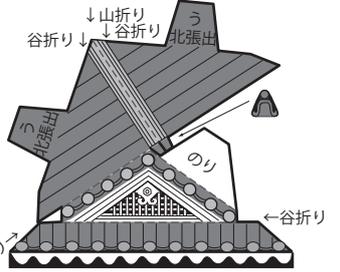
## 一階屋根



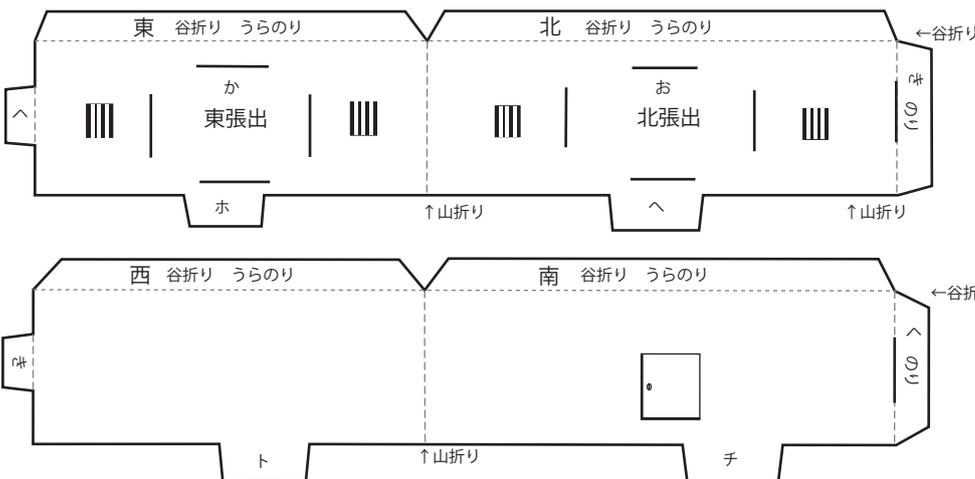
## 東張出の屋根



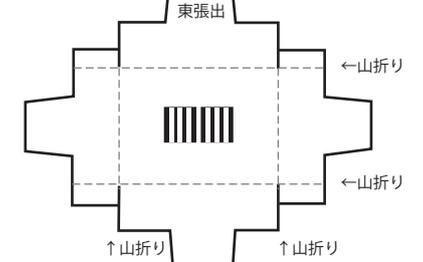
## 北張出の屋根



## 一階壁



## 東張出



## 北張出

